

2012年11月17日

## 2012年IEEE広島支部第4回理事会議案書

日時: 2012年11月17日(土) 10:15～12:00

場所: 岡山県立大学学部共通棟(北)8105室

参加者(議決権保有者数): 13名

堀田、舟阪、田岡、大久保、田村、福嶋、

上土井、紀和、平川、山本(透)、近藤、市村(委任状: 山本(真))

### 議題

#### 1. IEEE 広島支部 Bylaws 改定について

[資料 1-1, 1-2]

堀田支部長が Bylaws (日本語) の選挙関連の記述を、役員・理事選挙を電子投票が可能ないように変更する提案し、承認された。正式な決定は、総会での承認による。英語版の Bylaws は変更しなくても問題ないことを確認した。

#### 2. HISS の問題点と改善案

[資料 2]

福嶋理事が本件について説明し、以下の意見等があった。

- ・ 第1回の実行委員会を早く開催することが望ましいが、実行委員の募集の際に、論文募集と開催日程など決まっていることをアナウンスすると良い。
- ・ HISS は二日とも発表するが、近畿大学では土曜日にも授業があるなど、配慮しなければならないことがある。
- ・ ISSN 申請の際に必要な事務局は **Secretary** の所属で構わない。

なお、今回の HISS で発表の取り下げがあったが、公表の件数は発表件数とすることにした。

#### 3. IEEE 広島支部役員・理事選挙関連

- ・ 昨日が投票〆切
- ・ 今後の流れ
  - 1 2月7日までに広島大学から山口大学へ投票用紙の郵送
  - 1 2月7日(金) 集計作業(監査有: 山口大学から2名)
  - 来年の1月中旬 支部総会での結果報告
- ・ 現状までの課題・問題点
  - i. 投票用紙の印刷業務の外注について(かなり負担が大きい)

- ii. 用紙節約, 差出人のゴム印やシールの件
- iii. 投票率低下の心配があるが最終的には電子投票へ移行できれば上記の問題は解決できる
- iv. IEEE の Affiliate ではなくて Member の確認について (今回は昇格手続きの上問題なし)
- v. これらについては, 全て次回選挙への引き継ぎ資料として残しておく

IEEE 広島支部推薦委員会委員長 田村理事が本件について説明した。次の意見があった。

- IEEE のシステムを使うことになるが、所信表明等は PDF で作成することで従来どおり日本語で作成しても大丈夫。
- 30 名程度の会員は支部のメーリングリストに入っていないため、電子投票をすることの通知は郵便で送付しなければならない。ML 未加入のみ、または初回は全員。また、刻々と新規に会員が増えたり、他の支部から移動により本支部に入っているため、この通知は選挙の度にしなければならない。また、会員の中には、通知等を郵送で送付することを希望している場合があるので、郵送での投票を完全に廃止できない。

#### 4. 後援について

シンポジウム名: International Workshop on Nanodevices Technology 2013  
開催日時: 2013 年 3 月 5 日 (火)  
開催場所: 広島大学学士会館

本後援は承認された。

#### 5. 2012 年支部活動状況報告

[資料 3]

堀田支部長が説明し、承認された。

#### 6. 2012 年支部会計中間報告

[資料 4]

大久保会計幹事が説明し、承認された。  
(添付の資料は、本議事録作成時の最新版)

#### 7. 2012 年度支部総会開催日時について

例年の日程では 1 月 21 日 (月)

総会後の講演会の講演者のご都合で決定する必要がある。

12月初旬を目処に決定。

後日、調整することになった。

## 8. 第16回 HISS 開催地について

2000年からの開催場所と開催地一覧

- 第1回(2000年):広島県立総合体育館(広島市)
- 第2回(2001年):広島市基町高等学校(広島市)
- 第3回(2001年):中国電力本社(広島市)
- 第4回(2002年):山口県スポーツ文化センター(山口市)
- 第5回(2003年):広島大学附属中高等学校(広島市)
- 第6回(2004年):松江市テクノアークしまね(松江市)
- 第7回(2005年):岡山大学工学部(岡山市)
- 第8回(2006年):広島市立大学(広島市)
- 第9回(2007年):鳥取大学(鳥取市)
- 第10回(2008年):広島市立大学, 広島県産業会館(広島市)
- 第11回(2009年):山口大学工学部(宇部市)
- 第12回(2010年):島根大学(松江市)
- 第13回(2011年):広島大学(東広島市)
- 第14回(2012年):岡山県立大学(総社市)
- 第15回(2013年):鳥取大学(鳥取市)

堀田支部長から、5県を順に回るのではなく、利便さや大学の多さから、広島、岡山は他の2倍の頻度(3、4年に1回)で開催することを提案がされた。これによると、第16回は広島で開催することになる。しかし、第16回の広島開催の調整がつかなければ山口大学で開催する。

<p style="text-align: center;">現行Bylaws</p>	<p style="text-align: center;">Bylaws改定案</p>																				
<p style="text-align: right;">1999.6.24(EST) IEEE本部承認</p>	<p style="text-align: right;">1999.6.24(EST) IEEE本部承認 2013.2.1(JST)改正</p>																				
<p><b>■ 広島支部細則 ■</b></p>	<p><b>■ 広島支部細則 ■</b></p>																				
<p>これらの文書と支部細則との間に矛盾があるときは、あらゆる場合においてIEEE細則・組織・政策・手続きの方が優先する。</p>	<p>これらの文書と支部細則との間に矛盾があるときは、あらゆる場合においてIEEE細則・組織・政策・手続きの方が優先する。</p>																				
<p><b>第1条 名称と受け持ち区域</b></p>	<p><b>第1条 名称と受け持ち区域</b></p>																				
<p>略</p>	<p>(変更なしのため省略)</p>																				
<p><b>第2条 役員</b></p>	<p><b>第2条 役員</b></p>																				
<p>略</p>	<p>(変更なしのため省略)</p>																				
<p><b>第3条 常設委員会</b></p>	<p><b>第3条 常設委員会</b></p>																				
<p>略</p>	<p>(変更なしのため省略)</p>																				
<p><b>第4条 運営</b></p>	<p><b>第4条 運営</b></p>																				
<p>略</p>	<p>(変更なしのため省略)</p>																				
<p><b>第5条 役員 の 推薦 と 選挙</b></p>	<p><b>第5条 役員 の 推薦 と 選挙</b></p>																				
<p>1. 支部役員でない5名から成る推薦委員会が支部理事会の承認により支部長によって任命される。</p>	<p>1. 支部役員でない5名から成る推薦委員会が支部理事会の承認により支部長によって任命される。</p>																				
<p>2. 推薦委員会の推薦は支部会員に発表される。これに応じて最低28日が請願による付加的な推薦のために許可される。請願が有効であるためには支部会員の2%の署名が必要である。</p>	<p>2. 推薦委員会の推薦は支部会員に発表される。これに応じて最低28日が請願による付加的な推薦のために許可される。請願が有効であるためには支部会員の2%の署名が必要である。</p>																				
<p>3. 唯一人の推薦が各役職に対して行われたとき、選挙は通常総会で行ってもよいし、付加的な推薦が行われたとき、支部長によって指名された選挙委員会によって数えられた投票により会員に郵送された無記名投票用紙によって選挙が行われる。</p>	<p>3. 唯一人の推薦が各役職に対して行われたとき、選挙は通常総会で行ってもよいし、付加的な推薦が行われたとき、支部長によって指名された選挙委員会によって数えられ会員に郵送された無記名投票用紙、あるいは支部理事会によって承認され、選挙委員会から会員へ告知された電子投票システムによる投票によって選挙が行われる。</p>																				
<p>4. この手続きの日程表は次の通りである。</p>	<p>4. この手続きの日程表は次の通りである。</p>																				
<table border="0"> <tr> <td>選挙委員会の指名</td> <td>7月31日まで</td> </tr> <tr> <td>推薦発表</td> <td>8月31日まで</td> </tr> <tr> <td>請願による推薦×切</td> <td>9月30日まで</td> </tr> <tr> <td>必要な場合、投票用紙発</td> <td>10月31日まで</td> </tr> <tr> <td>選挙の実施</td> <td>11月30日まで</td> </tr> </table>	選挙委員会の指名	7月31日まで	推薦発表	8月31日まで	請願による推薦×切	9月30日まで	必要な場合、投票用紙発	10月31日まで	選挙の実施	11月30日まで	<table border="0"> <tr> <td>選挙委員会の指名</td> <td>7月31日まで</td> </tr> <tr> <td>推薦発表</td> <td>8月31日まで</td> </tr> <tr> <td>請願による推薦×切</td> <td>9月30日まで</td> </tr> <tr> <td>必要な場合、投票用紙発</td> <td>10月31日まで</td> </tr> <tr> <td>選挙の実施</td> <td>11月30日まで</td> </tr> </table>	選挙委員会の指名	7月31日まで	推薦発表	8月31日まで	請願による推薦×切	9月30日まで	必要な場合、投票用紙発	10月31日まで	選挙の実施	11月30日まで
選挙委員会の指名	7月31日まで																				
推薦発表	8月31日まで																				
請願による推薦×切	9月30日まで																				
必要な場合、投票用紙発	10月31日まで																				
選挙の実施	11月30日まで																				
選挙委員会の指名	7月31日まで																				
推薦発表	8月31日まで																				
請願による推薦×切	9月30日まで																				
必要な場合、投票用紙発	10月31日まで																				
選挙の実施	11月30日まで																				
<p>5. 投票された過半数が選挙に必要である</p>	<p>5. 投票された過半数が選挙に必要である</p>																				
<p><b>第6条 業務委員会</b></p>	<p><b>第6条 業務委員会</b></p>																				
<p>略</p>	<p>(変更なしのため省略)</p>																				
<p><b>第7条 会計</b></p>	<p><b>第7条 会計</b></p>																				
<p>略</p>	<p>(変更なしのため省略)</p>																				
<p><b>第8条 改正</b></p>	<p><b>第8条 改正</b></p>																				
<p>略</p>	<p>(変更なしのため省略)</p>																				

この運用は、2013年2月1日から実施する。  
(2013年1月〇〇日開催の広島支部総会において改訂承認)

**ARTICLE V - Nomination and Election of Officers**

**Section 1**

A Nominating Committee consisting of \_\_\_\_\_ members, not then officers of the Section, shall be appointed by the Section Chair with the approval of the Section Executive Committee.

**Section 2**

The nominations of the Nominating Committee will be announced to the Section membership and, following this, a minimum of 28 days allowed for additional nominations by petition. To be valid, the petition must be signed by \_\_\_\_\_ or more voting members or 2% of the Section membership, whichever is fewer. (Note: A Section may not require signatures of more than 2% of the Section membership to establish a valid petition.)

**Section 3**

If only one nomination is made for each office, the election will be made at the Annual Meeting. If additional nominations are made, election will be by ballot, mailed to the membership with the vote counted by a Tellers Committee appointed by the Section Chair.

**Section 4**

The timetable for this procedure is as follows:

Appointment of Nominating Committee: \_\_\_\_\_

Announcement of Nominations: \_\_\_\_\_

Close nominations by petition: \_\_\_\_\_

Hold election: \_\_\_\_\_

If required, a ballot shall be mailed prior to \_\_\_\_\_

**Section 5**

A plurality of the votes cast shall be necessary for election.

**ARTICLE VI - Business Meeting**

**Section 1**

In order to transact business at a Section meeting, at least \_\_\_\_\_ members must be present to constitute a quorum.

**ARTICLE VII - Finances**

(See financial procedures in RAB Operations Manual.)

**Section 1**

All expenditures of Section funds must be approved by \_\_\_\_\_ (Suggested: Section Treasurer or Chair)

**Section 2**

Without prior authorization of the IEEE Executive Committee, Section funds can be used only for normal operations of the Section.

**Section 3**

The \_\_\_\_\_ shall be authorized to draw funds as approved by the Section Executive Committee.

**Section 4**

It is the policy of IEEE that all IEEE entities provide for the signatures of at least one volunteer and one additional volunteer signature as an alternative. In addition, the signature of the IEEE Staff Director financial Services, or his/her designee, shall be designated as an alternative. This will provide assurance to the

【資料 2】

## HISS の問題点と改善案

- CFP が早く出せるように第 1 回実行委員会をできるだけ早く（できれば 5 月上旬ごろ）開催するのが良い。
- 実行委員会が CFP を配布する前に IEEE 広島支部のメーリングリストで開催案内を出すのが良い。今年は、IEEE 会員から理事に問い合わせがあった。
- 条件付採録を廃止すると不採録の回答が増えると考えられる。2 人の査読者の意見が採録と不採録で分かれた場合の対応を事前に検討しておくが良い。
- 今年は、財務関係の引き継ぎ資料が遅れて届いた。できるだけ早い時期に資料の引き継ぎを行うと良い。
- 今年は、携帯あわーどの審査・表彰式と共同開催を行ったが、テクニカルプレゼンテーションの時間帯と重なってしまった。今後、共同開催を行う場合は、タイムテーブルを十分に検討する必要がある。
- 原則として 2 日間の発表であることを CFP に記載するか早い段階で広報しておく必要がある。1 日のみの発表を認める場合は、早めに予定をたずねる必要がある。
- 今年は、ISSN の取得に間に合わなかった。来年の開催に間に合うように申請を行うと良い。
- HISS 全体のメーリングリストの利用率が低い。全ての委員が進捗状況を把握できるように全体メーリングリストを積極的に活用すべきである。

【資料 3】

2012 年 IEEE 広島支部事業実施報告書

IEEE 広島支部 堀田昌志

I. 総会

2012 年 1 月 23 日 (月) (於 広島市立大学) [開催済]

II. 講演会など

A. 主催講演会

A-1) 特別講演会 (1/23 総会終了後, 於 広島市立大学) [開催済]

題目: 『SKYACTIV TECHNOLOGY とその誕生を支えたモデルベース開発』

講演者: 原田 靖裕 氏 (マツダ株式会社)

参加者: 14 名 (内 IEEE 会員 14 名)

A-2) 学生向け講演会(5/26, 於 岡山県立大学) [開催済]

題目: 「学生シンポジウム開催にあたって」

講演者: 堀田 昌志 氏 (山口大学)

参加者: 50 名 (内 IEEE 会員 10 名)

A-3) IEEE 広島支部 MD Workshop(5/26, 於 岡山県立大学) [開催済]

題目: 「IEEE 広島支部会員数増進の戦略とプランについて」

講演者: 福嶋 丈浩氏 (岡山県立大学)

参加者: 50 名 (内 IEEE 会員 10 名)

A-4) 講演会(9/28, 於 島根大学) [開催済]

題目: クラウドコンピューティングを支える組込みシステム

講演者: 中村 祐一 氏 (NEC グリーンプラットフォーム研究所)

参加者: 23 名 (内 IEEE 会員 12 名)

B. 共催・後援・協賛講演会, 国際会議など

[共催]

B-1) 第 44 回通信ネットワーク工学科(岡山大学)特別講演会(1/18, 於 岡山大学)

題目: 『心をかよわす話し方』 [開催済]

講演者: 坂口 智美 氏

参加者: 100 名 (内 IEEE 会員 3 名)

B-2) 講演会(8/2、於 広島大学工学部)

題目: Program Debugging with Effective Software Fault Localization [開催済]

講師: Prof. W. Eric Wong

参加者: 13 名 (内 IEEE 会員 3 名)

B-3) 第47回通信ネットワーク工学科(岡山大学)特別講演会(11/14, 於岡山大学)  
題目:『NTT 西日本における技術開発動向について』 [開催済]  
講演者: 木村 丈治 氏 (NTT 西日本・取締役技術革新部長)  
参加者: 200名 (内 IEEE 会員 10名)

B-4) IEEE R10 Humanitarian Symposium (日本国内支部共催)

[後援]

B-5) 講演会(3/12, 於 広島市立大学) [開催済]  
題目: Empirical Data-Driven Modeling for Dependability Enhancement  
講師: Prof. Mirosław Malek(ドイツ・フンボルト大学)  
参加者: 13名 (内 IEEE 会員 3名)

B-6) 講演会(9/3, 於 広島市立大学) [開催済]  
題目: Business Continuity with the SHIP-IT Approach  
講師: Prof. Mirosław Malek(ドイツ・フンボルト大学)  
参加者: 15名 (内 IEEE 会員 3名)

C. 他学会支部への後援

C-1) 学生ケータイあわ〜ど 2012 (電子情報通信学会中国支部) [開催済]

III. 支部事業

- IEEE 広島支部学生シンポジウム (HISS) [開催済]  
2012年11月17(土), 18(日)  
岡山県立大学
  - ・ 基調講演  
題目: 基礎研究から実用化まで, 無線LANの流れ  
講演者: 芹澤 睦 氏 (東芝 研究開発センター 次長)
  - ・ 特別講演  
題目: 岡山から世界を牽引するセラミック多層基板技術の紹介  
講演者: 西出 充良 氏 (岡山村田製作所 第3製造部担当次長)
  - ・ 中・高生向け体験講座・講演  
"Android アプリのプログラミング体験講座"
  - ・ テクニカルプレゼンテーション(一般講演) 187件
  - ・ 研究室紹介 7件
  - ・ 企業展示 1社
  - ・ 参加者 のべ605人
- IEEE 広島支部学生会員支援  
国際会議発表支援 2件
- 広島支部功績賞  
粟井 郁雄 氏 ((株) リューテック) ※ 次年総会にて表彰予定



#### IV. 支部理事会

- |     |            |          |       |
|-----|------------|----------|-------|
| 第1回 | 2012.4.2   | 於 広島市    | [開催済] |
| 第2回 | 2012.5.26  | 於 岡山県立大学 | [開催済] |
| 第3回 | 2012.9.28  | 於 島根大学   | [開催済] |
| 第4回 | 2012.11.17 | 於 岡山県立大学 | [開催済] |

#### V. 運営会議

- IEEE R10 Annual Meeting 出席(支部長)  
2012.3.3-4 @Kolkata, India
- 第1回 Japan Council 理事会出席(支部長)  
2012.3.29 @東京
- 第2回 Japan Council 理事会出席(支部長)  
2012.7.27 @札幌

#### VI. その他

- 2011 R10 Distinguished Small Section Awards 受賞
- 広島支部 2013-2014 年役員・理事選挙 … 集計中
- IEEE 広島支部 10年間の歩みに関する記録等の収集…資料収集中

## 【資料 4】

## 2012 年 IEEE 広島支部会計中間報告(2012 年 11 月 27 日現在)

## 【収入】

(単位：円)

項目	予算	実績	備考
繰越金	784,765	784,765	
IEEE 本部より Membership 維持率に関するインセンティブ	0	36,455	US\$500, 為替 75.91 円, 手数料 ¥1,500
Section Assessment	639,302	701,372	US\$9,051.80, 為替 77.65 円, 手数料 ¥1,500
Section Rebate	301,973	279,075	US\$3,622.00 為替 77.05 円, 手数料 ¥2,100
IEEE JC セクション支援費	0	240,000	
利息	0	125	
第 13 回 HISS 助成金繰入		99,654	※1 下記参照
合計	1,726,040	2,141,446	

## 【支出】

(単位：円)

項目	予算	実績	備考
Section Assessment	638,672	700,742	JC へ上納 (手数料 630 円)
Chapter Rebate for SMC28	0	15,410	US\$200.00 為替 77.05 円, 手数料 ¥420
総会及び理事会開催費	50,000	5,250	第 1 回理事会
講演会開催費 (謝金・交通費)	200,000	17,754	原田靖裕様(1/23 特別講演)
		56,266	中村祐一様(9/28 講演会)
HISS 運営補助支援費	500,000	440,000	
		99,654	※1 下記参照
会議参加費	0	0	
支部事業費	30,000	10,000	講演会共催費(岡山大学第 44 回通信ネットワーク工学科特別講演会)
		10,000	講演会共催費(岡山大学第 47 回通信ネットワーク工学科特別講演会)
		14,000	HISS 学生委員副賞(図書カード)
		3,430	HISS 学生委員表彰状
		20,000	Student 会員支援(図書カード: ¥10,000×2 名), 瀬島孝太(岡大院), 天野哲夫(岡大院)
郵送費	31,000	34,070	役員選挙
雑費 (事務用品、銀行手数料)	20,000	23,032	

予備費	256,368	691,838	預金残額
合計	1,726,040	2,141,446	

※1 日米の会計年度の区切りの違いから東広島市からの補助金が2012年1月に交付された。  
第13回 HISS では処理不能なので、第14回 HISS 実行委員会立ち上げまで広島支部で預かった。

(単位：円)

【今後の収入・支出(予定)】

項目	収入	支出	備考
HISS 学生委員表彰状		4,000	
HISS 学生委員副賞(図書カード)		14,000	
IEEE 広島支部功績賞(副賞, 旅費)		50,000	
郵送費		11,000	役員選挙, HISS 報告書(JC)
雑費 (事務用品、銀行手数料)		10,000	
合計	0	89,000	